

植物生産土壌学 (土壌作物栄養学) 11 回目

教員名：筒木 潔

講義のホームページ：<http://timetraveler.html.xdomain.jp/>

11 回目の講義の内容 「畑の土壌」

- 1) 畑の土壌 (タイトルページ)
- 2) 日本の耕地面積の変化 (棒グラフ)
- 3) 影の日本列島 主な輸入農産物の生産に必要な海外の作付面積
- 4) 日本の農耕地面積の減少
- 5) 日本の畑地面積の推移
- 6) 耕地壊廃の目的構成
- 7) 耕地面積減少の原因
- 8) 畑土壌の土壌型別分布
- 9) 草地の主な土壌型
- 10) 樹園地の主な土壌型
- 11) わが国の畑土壌の特徴
- 12) わが国の畑土壌の特徴(2)
- 13) 土壌劣化のメカニズム
- 14) 畑土壌における塩基飽和度の低下と酸性化
- 15) 養分保持能力
- 16) アロフェン、イモゴライトと土壌酸性の発現
- 17) アロフェン質黒ボク土と非アロフェン質黒ボク土
- 18) 非アロフェン質黒ボク土
- 19) アルミニウムの酸としての働き
- 20) アルミニウムイオンが水素イオンを放出するしくみ
- 21) リン酸の適正施肥
- 22) リン酸の適正施肥(2)
- 23) 酸性土壌の改良
- 24) 緩効性資材
- 25) 石灰資材施用量の決定法
- 26) 石灰要量曲線の作成
- 27) 畑土壌における下層土の化学的性質の重要性

- 28) 下層土の改良
- 29) 深耕と土壌改良
- 30) 心土耕
- 31) 有材心破
- 32) サブソイラー
- 33) 天地返し
- 34) 天地返しの問題点
- 35) 有機物施用の効果 土壌化学性の改善
- 36) 有機物施用の効果 物理性・生物生の改善
- 37) 堆肥・厩肥の適正施用量
- 38) 有機物施用に関わる困難性
- 39) 有機物施用に関わる困難性(2)
- 40) 有機栽培野菜と慣行栽培野菜に成分の違いはあるか？
- 41) 畑作における輪作の意義
- 42) 畑作における輪作の意義(2)
- 43) 作物の生育に対する前作物の影響(1)
- 44) 作物の生育に対する前作物の影響(2)
- 45) 十勝における輪作体系
- 46) 緑肥とは？
- 47) 緑肥導入の目的
- 48) マメ科緑肥
- 49) 非マメ科緑肥

写真の部

帯広の農地

富良野の農地

今後の予定

12月22日(木) ノート提出締め切り

2017年 1月10日 12) 水田土壌

1月17日 13) 土壌環境中の窒素 (土壌作物栄養学 1月16日)

1月24日 14) 土壌環境中のリン酸 (土壌作物栄養学 1月23日)

1月31日 15) 必須元素 (土壌作物栄養学 1月30日)

2月7日 16) 土壌診断の方法 (土壌作物栄養学 2月6日)

2月14日 17) 試験 (土壌作物栄養学 2月13日)

植物生産土壌学（土壌作物栄養学）11回目 レポート

学籍番号：

氏名：

十勝における輪作体系の合理性について説明しなさい。

感想・質問等。

植物生産土壌学（土壌作物栄養学）11回目 レポート

学籍番号：

氏名：

十勝における輪作体系の合理性について説明しなさい。

感想・質問等。